

NPO法人ETIC.事業紹介 地域編

2010年11月5日

NPO法人ETIC.

代表理事 宮城治男 miyagi@etic.or.jp

NPO法人ETIC.(エティック)

〒150-0041

東京都渋谷区神南1-5-7 APPLE OHMIビル4階

TEL:03-5784-2115 FAX:03-5784-2116

URL:<http://www.etic.or.jp/>

日本に挑戦を増やそう！

『次代を担う起業家型リーダーの輩出を通じて社会のイノベーションに貢献する』

1993年 起業家を目指す学生のネットワークとして活動スタート

「*ETIC*.学生アントレプレナー連絡会議」

1997年 日本初、長期実践型インターンシップ事業スタート

2000年 *NPO*法人化

2002年 日本初のソーシャルベンチャーコンテスト「*STYLE*」開催

ソーシャルアントレプレナー育成プログラム「*NEC*社会起業塾」スタート

2004年 長期実践型インターンシップの全国展開「チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト」スタート

2008年 ベンチャー経営者による次世代起業家支援「イノベーション・グラント」スタート

2009年 次世代起業家育成とソーシャルイノベーション創出に取り組む経営者によるネットワーク「ソーシャルベンチャーアライアンス(*SVA*)」スタート

『挑戦を支える生態系へ』

ETIC.の人材育成戦略

起業家型リーダー育成事業

プログラム概要

イノベーションの現場から、次代のリーダーを輩出する
長期実践型インターンシップ。



参加学生数	年間 約200人 / のべ 約2300人
受入企業数	年間 約100社 / のべ 約530社
起業した学生数	のべ 約138人
セミナー・イベント開催数	年間 約100回 (06年度)
個別面談学生数	年間 約850人 (06年度)
カリキュラム提携大学	約30校 (高知大、早稲田大など)

受け入れ先プロジェクト

デザイン×フェアトレード =次世代CSR



営利企業が行う社会貢献！？既存の大企業CSRやNGO・NPOにはないダイナミックで本質的なプロジェクト、事業、商品、仕組みを、あなたの手でプロデュースして下さい！

株式会社アイデアインターナショナル

起業家輩出No.1企業で 猛者たちと働く



過去10名がインターン後に起業した起業家道場！自ら動けば業務範囲は無制限です。経営感覚とビジネススキルを身につけ、社会を変えるアントレプレナーを目指しませんか？

株式会社ガイアックス

日本を代表する 社会起業家の右腕募集



ビジネスの力で「育児と仕事の両立問題」解決に挑むフローレンスがおくる日本の変革インターン。フローレンスと共に新たな価値観や仕組みを創造するイノベーターになろう！

NPO法人フローレンス

▼その他プロジェクト例

新たなビジネスを創るのは君だ！事業創造・起業に必要な力を鍛える / 株式会社ディー・エヌ・エー

企業が家庭を理解する。家庭が企業を理解する。 / 株式会社ワーク・ライフバランス

日本のお金の流れを変える金融革命を巻き起こせ！ / 株式会社マジカルポケット

インターン卒業生紹介



小室 淑恵さん
株式会社ワークライフバランス 代表取締役社長

常に120%の力を発揮！
資生堂での勤務後、起業して自らの想いを実現。

インターン先: 株式会社ネットエイジ
業務内容: ホテル向けインターネットサービス営業



塚田 寛一さん
株式会社ヨセミテ 副社長

インターネットの力を活用して
医療などの社会課題に挑戦。

インターン先: 株式会社ミクシィ(取締役就任)
業務内容: 組織マネジメント、新規事業開発など



平田 茂邦さん
株式会社マジカルポケット 代表取締役社長

金融革命を起こすベンチャー立ち上げ。
インターン受入先として次世代育成も。

インターン先: 株式会社ミクシィ
業務内容: 求人情報サイトの戦略立案、営業



西本 千尋さん
(株)ジャパンエアーマネジメント 代表取締役社長

常にチャレンジし続け、
まちの課題解決、再生に貢献

インターン先: NPO法人フローレンス
業務内容: 新規事業開発など

▼その他、起業家・経営者として活躍中の卒業生

有園 圭さん 株式会社ブックオフ一橋 代表取締役社長 / 駒崎弘樹さん NPO法人フローレンス 代表理事
秋葉 秀央さん NPO法人TINA 代表理事 / 川内 潤さん 株式会社KKC 代表取締役
佐藤克さん 株式会社アイ・シー・エフ 代表取締役CEO / 鈴木浩司さん 株式会社ジースタイラス 取締役
西野恒五郎さん 三和システム株式会社 取締役 / 藤田昭平さん ATG株式会社 代表取締役社長 など計138名

パートナー企業



株式会社ガイアックス

人と人をつなげる」というビジョンのもとコミュニティサービスの企画・開発・運営及びコンサルティングを行う。

- 設立: 1999年3月5日
- 代表者: 代表執行役社長CEO 上田祐司氏



株式会社アイデアインターナショナル

インテリア・家電・時計・雑貨・オーガニック商品など、人々の生活のクオリティを高める「ライフスタイル商品」を、こだわりを持った消費者に提供しているライフスタイル・カンパニー

- 設立: 1995年
- 代表者: 代表取締役 橋本雅治氏



株式会社ブランディング(元ゼイヴェル)

ブランディング社やは、「東京ガールズコレクション」の企画運営をはじめ、女性向けのファッションサイトやネットメディアを運営するほか、ブランディングやプロモーション、マーケティングやシステム開発まで、幅広く事業を展開。

- 設立: 1999年11月
- 代表者: 代表取締役 大浜史太郎氏



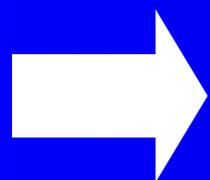
株式会社ミクシィ

日本初のソーシャル・ネットワークング サービス(SNS)の開発、運営。ユーザー数1500万人。

- 設立: 1999年6月
- 代表者: 代表取締役社長 笠原 健治氏

若者の挑戦を支える生態系 (5つの目に見えない資本)

- ナレッジ(知恵)資本
- リレーション(関係性)資本
- ブランド(信用)資本
- メディア(注目を集める)資本
- カルチュラル(文化・共感)資本



これらの資本を拡大再生産させる

戦略①目に見えない資本をマネジメントする

インターンシップ事業
(人材育成)
1997年～

若者2300名、受入団体750社
OB起業家150名(3割が受入先)
連携大学20大学以上
株式公開企業10社

支援起業家数65名(継続率90%)
メンター数のべ200名以上
パートナー団体(大手企業6社、自治体3団体、ベンチャー企業20社)

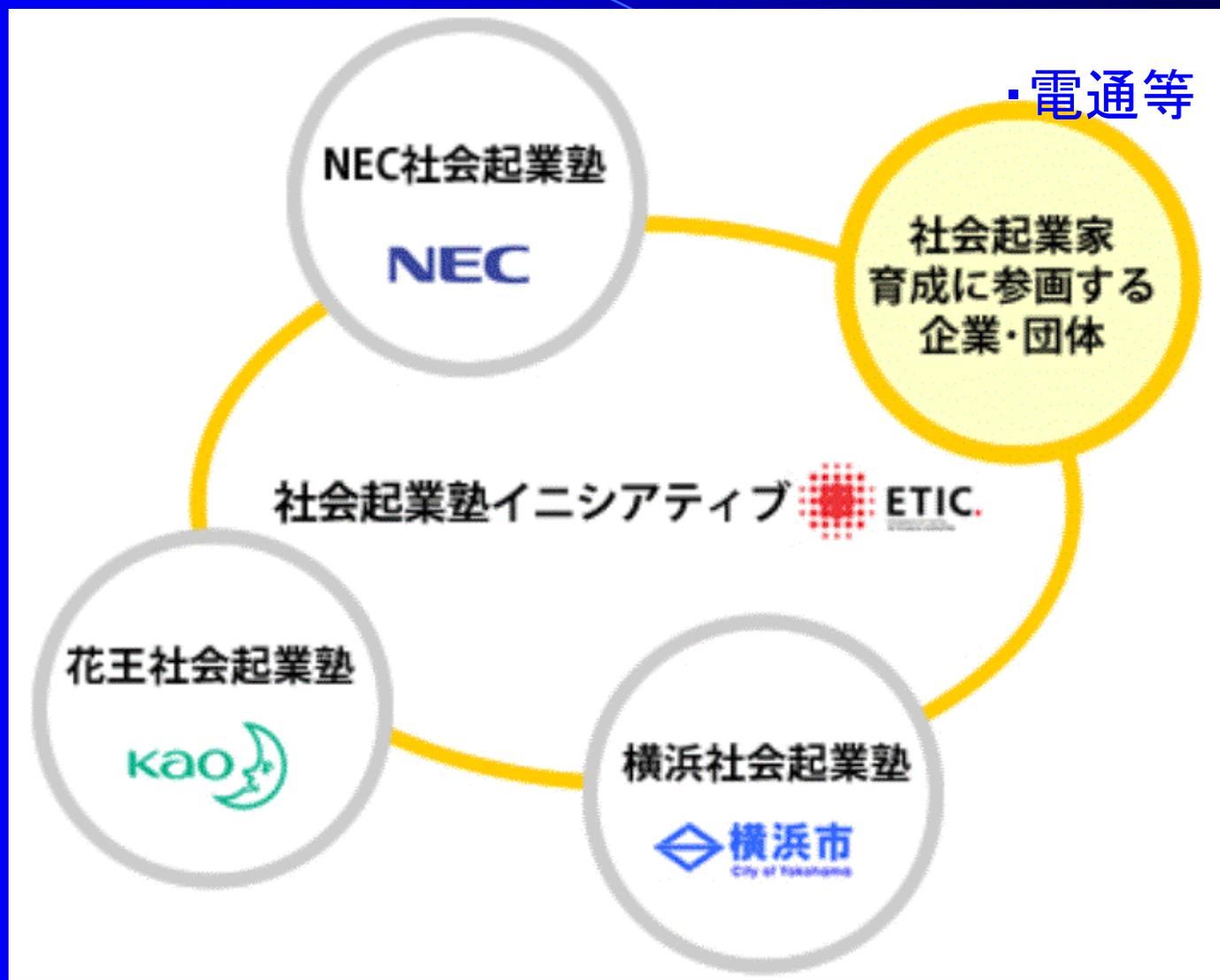
場づくり
(ギャザリング)

第1期リサーチャー:114名申し込み
20代後半から30代後半の社会人
(シンクタンク、コンサルなど中心)
ボランティアシンクタンクへ

インキュベーション
事業
(スタートアップ
支援)
2002年～

シンクタンク事業
(アライアンス戦略提案
創業期リサーチ)
2010年～

社会起業塾イニシアティブ創設へ(2010～)



～イノベーション Grant (since 2008)～

若者の社会事業へのチャレンジをベンチャー企業が応援する

アントレプレナーたちが、知恵、ネットワーク、資金などを持ち寄り、
若き社会起業家の支援を通じて、社会イノベーションを仕掛けていく場(プラットフォーム)

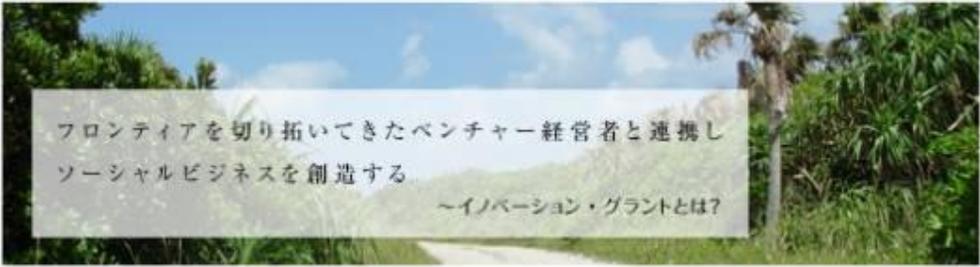

INNOVATION GRANT

[メールニュース](#) [お問い合わせ](#)

[TOP](#) [イノベーション・Grantとは?](#) [スケジュールと協業](#) [エントリー方法](#) [イノベーション・パートナー](#) [起業家メンター](#)

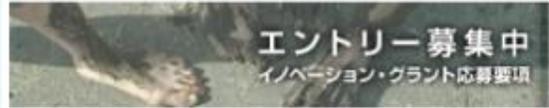


コラボレーションで社会に新しくコトを起こす



フロンティアを切り拓いてきたベンチャー経営者と連携し
ソーシャルビジネスを創造する
～イノベーション・Grantとは?

[NEWS TOPICS](#)



エントリー募集中
イノベーション・Grant応募要項

[イノベーション・パートナー](#)

スリープログループ株式会社

自身も学生時代に起業をし、常に第一線で活躍した高野社長による経営面



イノベーション・グラントを通じて 起こってきた変化

ベンチャー企業 × 若き社会起業家 の連携が始まっています。

チャリティフットサルボールの商品化・販売を実現



×



・エイズ孤児支援NGO PLASとイデアインターナショナルが連携し、世界エイズデーにあわせて、チャリティフットサルボールの開発販売をしました。

・PLASとイデアの双方と接点のあった、フェアトレードフットサルボールの開発をするimioと連携して、デザイン、商品化。製造・流通ルートも、既存のイデアのラインを活用することで実現しました。



ワンコイン・メンタルカウンセリングを開始



×

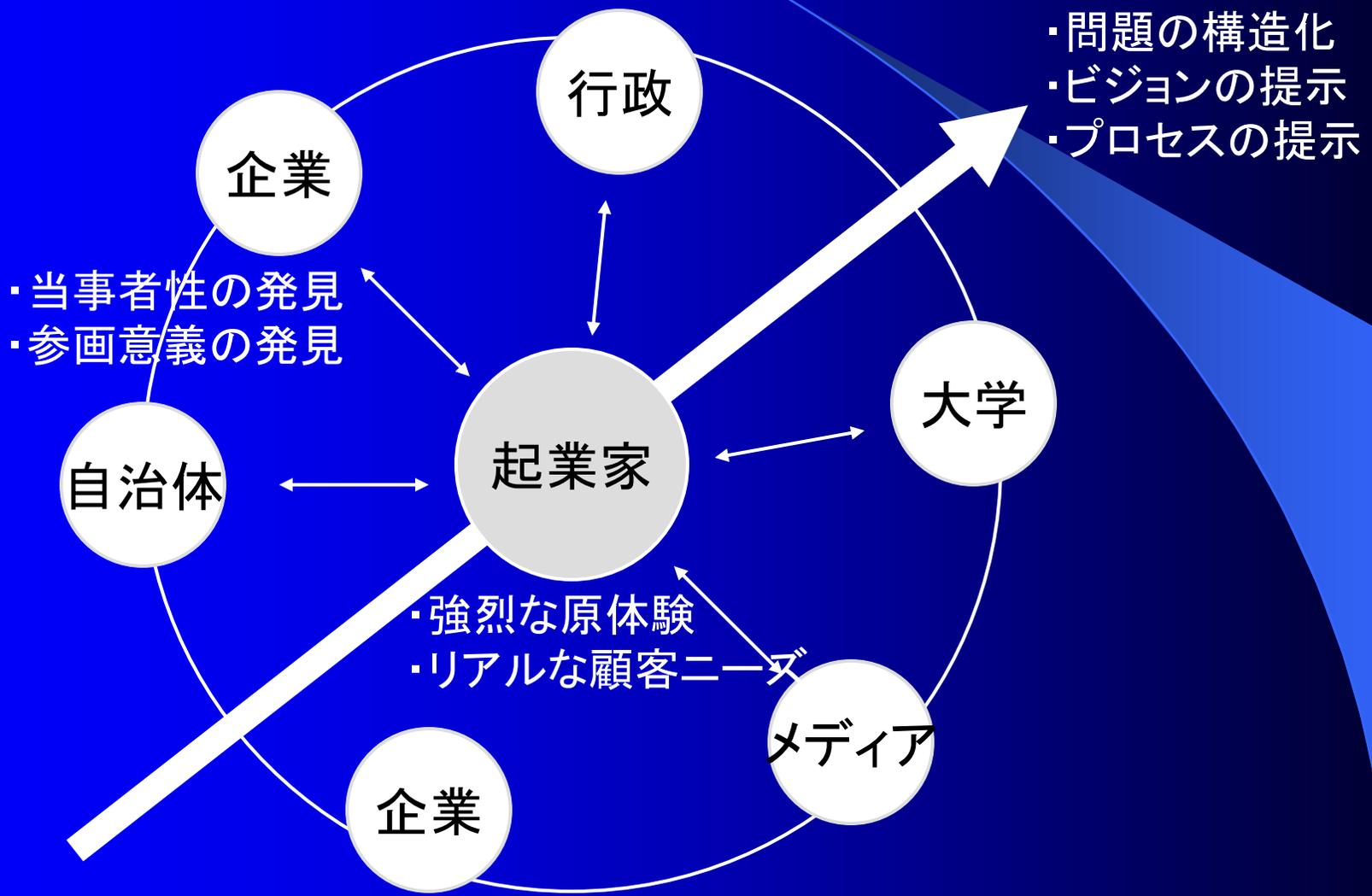


・ワンコイン健康診断を手がけるケアプロと、ピースマインドが連携し、メンタルヘルスについて500円のワンコインで気軽にできるサービスをスタート。

・ケアプロの中野の店舗を訪れる、無保険者や健康診断を普段受けない方々に対するサービスを行う。



ソーシャルビジネスに不足しがちな 戦略性を埋めるには？



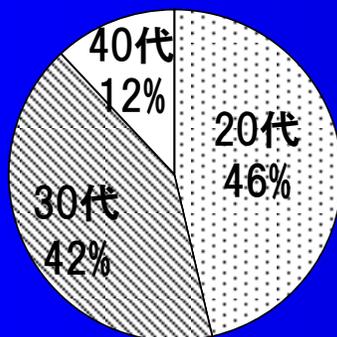
戦略研究：ソーシャル・アジェンダ・ラボ (SAL)

- これからの日本に必要なソーシャルアジェンダ100
- 起業家への事業プラン提案
- 企業・行政への連携提案
- 現在19アジェンダを研究中

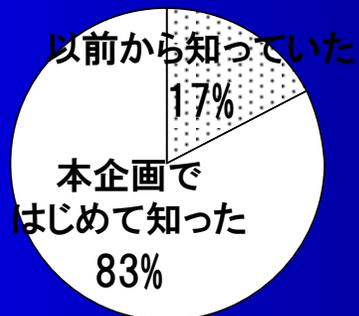
テーマ	社会課題	国	行政		企業	
			都道府県	市区町村	大手企業	地場産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療 / 未病対策 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 手軽に医療検診が受けられないために健康状態を悪化させる人が〇〇人、それによる医療費増大が〇〇円.. 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 検査についての規制緩和.. ※主に法律面 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ... ※都道府県管轄の事業、政令等 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 検診窓口の設置に協力.. ※現場としての市町村 	<ul style="list-style-type: none"> ■ メタボリック・シンドロームの可能性のある社員は〇%とされており、早期解決に取り組むことで.. 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ...
<ul style="list-style-type: none"> ■ 買い物難民 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ... 					

プロフェッショナル社会人による ボランティアシンクタンク

年齢構成



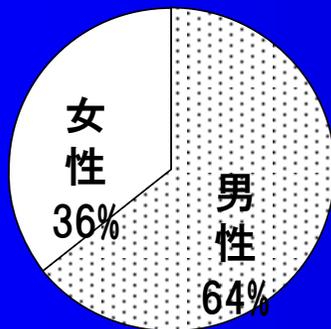
ETIC.との関係性



関心領域

関心のあるテーマ	人数
地域活性化	17
教育	12
子育て	9
国際問題/BOP	9
医療	7
農業	7
環境問題	4

性別



職業

職業分類	人数
コンサルティング	10
IT	9
大学生・大学院生	9
マーケティング	7
広告・PR	6

※トップ5を記載

参加動機

動機	人数
事業/起業家への貢献	33
スキル向上	18
社会的事業への関心	17
新たなつながり	13
関心領域の研究	11

※トップ5を記載

コミュニティ展開事業

我々が目指していること(**Vision**)

Challenge Community Project

地域の人々が仕事を通じて生きがいや誇りを実感し、
人が育ち、元気になる地域を創り出していくために、
若者が成長・挑戦、価値創造できる生態系(チャレンジ・コミュニティ)を
日本中に広げていきます。

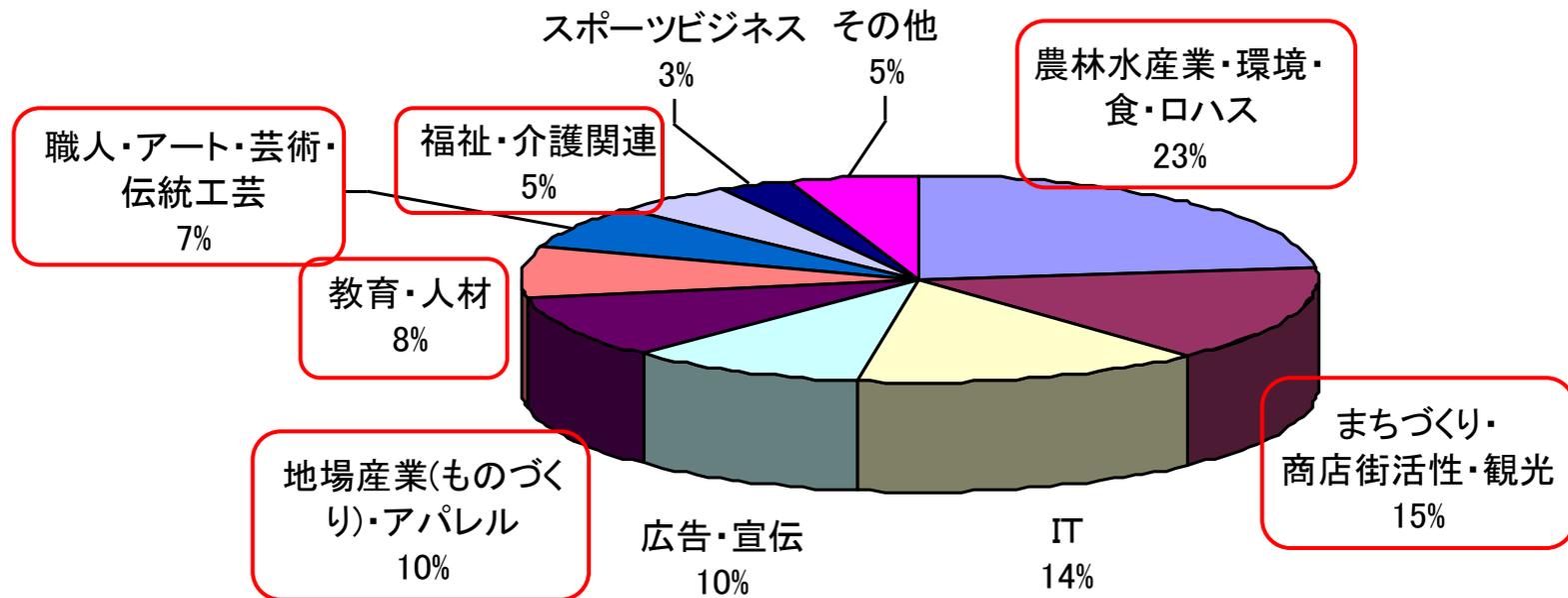


ニッポン全国チャレコミ化宣言！！
～2012年300地域への展開を～

地域の本気の経営者と若者を発掘し、結びつける「長期実践型インターンシップ」

年間200社×400人の若者の間で、
長期実践型インターンシップが取り組まれています。

●募集中プロジェクト213件(社会性の高いプロジェクトが約70%を占める)



地域に埋もれていた頑張る経営者たちを発掘し、
挑戦意欲を持つ地域の若者たちとの「仕事を通じた出会い」を生み出しています。

地域に影響を与えるプロジェクト創出へ

中小企業1社の成長、若者1人の成長に留まらず、
地域に変革へのゆらぎを与えるプロジェクト創出に取り組んでいます。

IT・デザインを活用した伝統工芸再生



ITを学ぶ会津大学生が、
伝統工芸「桐箆笥」を製
造する会社で、新たな
「桐下駄」販売サイトを開
発・プロモーションに取り
組む。IT・デザインでの
若者への期待は高い。

中小企業のソーシャル化・CSR推進



仙台のIT系受託会社社長が、働く仙台
の女性を応援したいと発案したフリー
ペーパー事業を、東北大学学生が編
集長として創刊。全国の女性支援コミュ
ニティ事例も調査・ヒアリングし、コアな
働く女性支援コミュニティを仙台に作る
べく、地元自治体やNPOを巻き込んだ
形で挑戦中。

田舎・過疎地での新たな仕事づくり



98%が山という高知県嶺
北地域。林業家のもとで、
大工の息子が木造建築
の設計士を育てる1週間
合宿型セミナーを企画・
実施。120万円の売上を
達成し、これから10年続
けると意気込む。

地場産業二代目育成(事業承継)



岐阜の刃物屋の13代目
の大学生が、大阪の酒
屋3代目の元でインター
ンシップ。地場産業の魅
力を再発見し、家業を継
ぐことを決意！

CPが手掛ける経営者×若者によるプロジェクト事例 08年度

廃棄野菜を活用した地産地消@新潟



市場に出せない廃棄野菜を回収し、学校給食などに活用する地産地消プロジェクト。学生が農家を説得してまわり、本プロジェクトへの参画を呼びかけ、仕入れ・商品管理の仕組みまで構築した。

商人による自治文化復活！ 従業員による地域CSR促進@大阪



伝統から創造へ

創業100年を超える乾物屋。従業員によるイノベーションを促進するために、社内CSRアイデアコンペを開催。学生たちがそのサポーターとして、アイデアから計画立案、そして実行などをサポートしていく。商人による自治文化の復活から、社内意識改革を目指す。

エコカーを用いた離島公共交通@岐阜



空港やゴルフ場などへの電気自動車の導入を展開するゼロスポーツ社が、新たに同社の電気自動車の特性を活かし、離島に住む高齢者の生活利便性を高めるためのプロジェクトをスタート。



会津広域農業ネットワーク@会津



会津の農業活性化を目指し、会津17市町村横断型のプロジェクトを展開。土のブランド化、子どもたちへの農業教育、生産者の技術伝承、会津武家文化とコラボした会津創作武家料理などを計画中。

大学等への展開

半年の長期実践型インターンシップを10単位以上認定する大学が増加

起業家・経営者による大学連続講義の企画プロデュース

自分の関心分野・テーマをプロジェクト化するETIC.発のカリキュラム

その他 カリキュラム導入大学・提携大学

早稲田大学、横浜国立大学、青山学院大学、大東文化大学
高知大学、慶應湘南藤沢大学、一橋大学、中央大学、立命館APU大学

他 30校

チャレンジを育むコミュニティづくりに 取り組むCP(チャレンジ・プロデューサー)

＝CPの7つの行動原則＝

コーディネーション

地域の若者と大人を
実践的プロジェクトでつなぐ

自立と継続

インターンコーディネート事業を
経済的&組織的に、継続・発展させる

若者の育成

地域のつながりの中で新たな仕事を
創ることができる人材を育成する

相互協力

CPは相互の事業の発展に協力し合う

イノベーション

既存の枠にとわられない
イノベーションを社会に起こす

プロデューサー

地域の人々と共に、
チャレンジの連鎖を創る

コミットメント

上記のミッションを実現するために
自ら計画を立て、責任を持って実施する

株式会社明天@会津若松

伝統工芸に魅せられて、歴史と芸術のまち、会津にターン。

最盛期の半分以上に減ってしまった東北最古の歴史を持つ会津本郷焼で、**窯元弟子入り型インターン**を開催。

会津若松の漆職人と、東京の若手デザイナー、販売プロデューサーによる**新商品開発プロジェクト**なども手掛ける。

会津から変革を目指し、伝統工芸・農業・観光の新規事業創出を若者たちと一緒に仕掛ける。

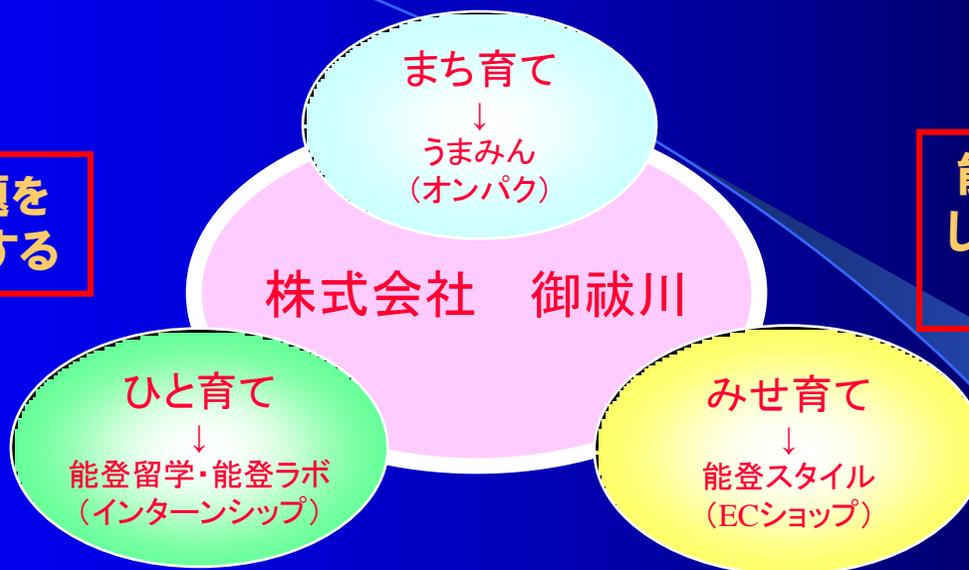


「惚れた伝統工芸を
まちの成長産業に！」

株式会社御祓川@能登・七尾

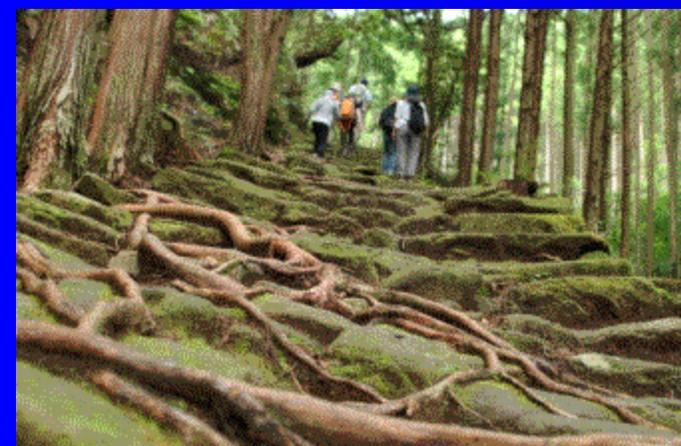
能登の様々な地域課題を
若者の力で発見・解決する

能登を“若者が学び、挑戦
し、そこから大成していく苗
床のような地域”にする



NPO法人G-net@岐阜

× 東紀州観光まちづくり公社@三重



風光明媚な東紀州
大学はなく20代30代の若者も
少ない



Uターンで戻った旅館の若旦那
と米国の大学に通う立花くんと
のインターンシップ



地元の若手経営者同士のイン
ターン勉強会も頻繁に開催



立花くんはWEBからエントリー

日本全国チャレコミ化へ！

第1期(04-06):10団体

第2期(07-09):18団体

第3期(10-) :35団体

鳥取:(特)学生人材バンク CP

鳥取:智頭町 地域CD

海士町:(株)巡の環 CP

飯塚:(株)ハウインターナショナル CP

鹿児島:(株)ネイチャリングプロジェクト CP

鹿児島:(特)エコ・リンク・アソシエイション 地域CD

長崎:(株)小値賀まちづくり公社 地域CD

沖縄:(有)ルーツ CP

愛媛:(特)Eyes CP

四万十町:(株)四万十ドラマ 地域CD

高知:(株)南の風社 CP

新潟:(特)ヒーローズファーム CP

熱海:ATAMISTA 地域CD

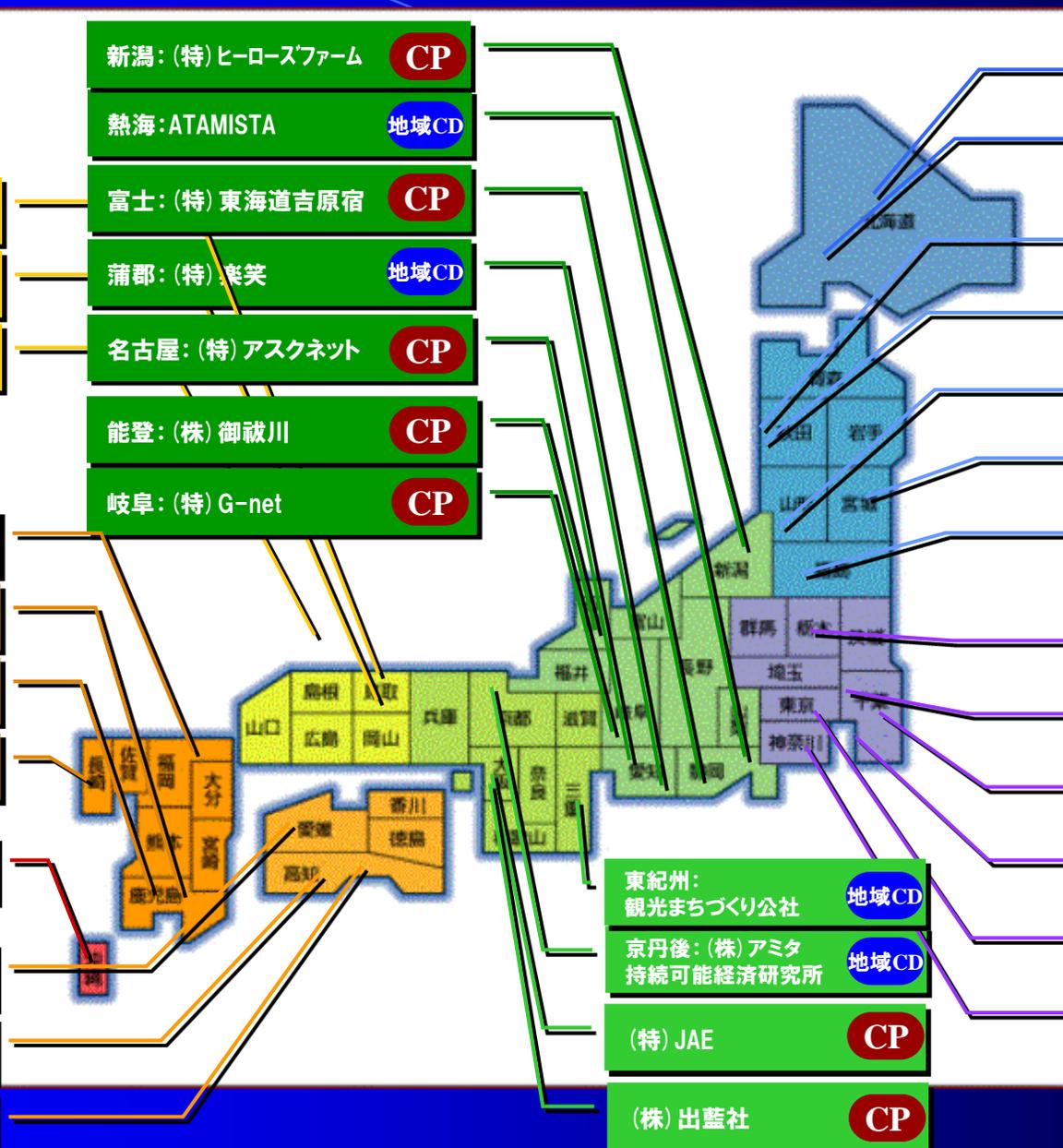
富士:(特)東海道吉原宿 CP

蒲郡:(特)楽笑 地域CD

名古屋:(特)アスクネット CP

能登:(株)御祓川 CP

岐阜:(特)G-net CP



北海道:(合)Neeth CP

札幌:ピオネイロ CP

秋田:かさね・つむぐ CP

秋田:(特)はちろうプロジェクト 地域CD

山形:(特)ハーバランス CP

仙台:(株)デュナミス CP

会津若松:(株)明天 CP

日光:まちづくり CP

松戸:まちづくりエイティブ CP

九十九里:(特)TINA 地域CD

鋸南町:(株)R.project 地域CD

東京:(特)ETIC. CP

横浜:社会起業応援プロジェクト CP

東紀州:
観光まちづくり公社 地域CD

京丹後:(株)アマタ
持続可能経済研究所 地域CD

(特)JAE CP

(株)出藍社 CP

➤ **ETIC.**のコアメソッド

日本に挑戦を増やすための**ETIC.**のコアメソッド：
「イノベーションの創造」と「次世代リーダー育成」

対学生：半年以上の長期実践型インターンシップ
＜アントレプレナー・インターンシップ＞
「イノベーションの創造」 × 「次世代リーダー育成」

対社会起業家：力強いイノベーションを生み出す場
＜ソーシャルベンチャー・スタートアップマーケット＞
「イノベーションの創造」 × 「次世代リーダー育成」

＜挑戦を加速させる装置＞

SVC

リアルイベント

(Café・ギャザリング・アワード)

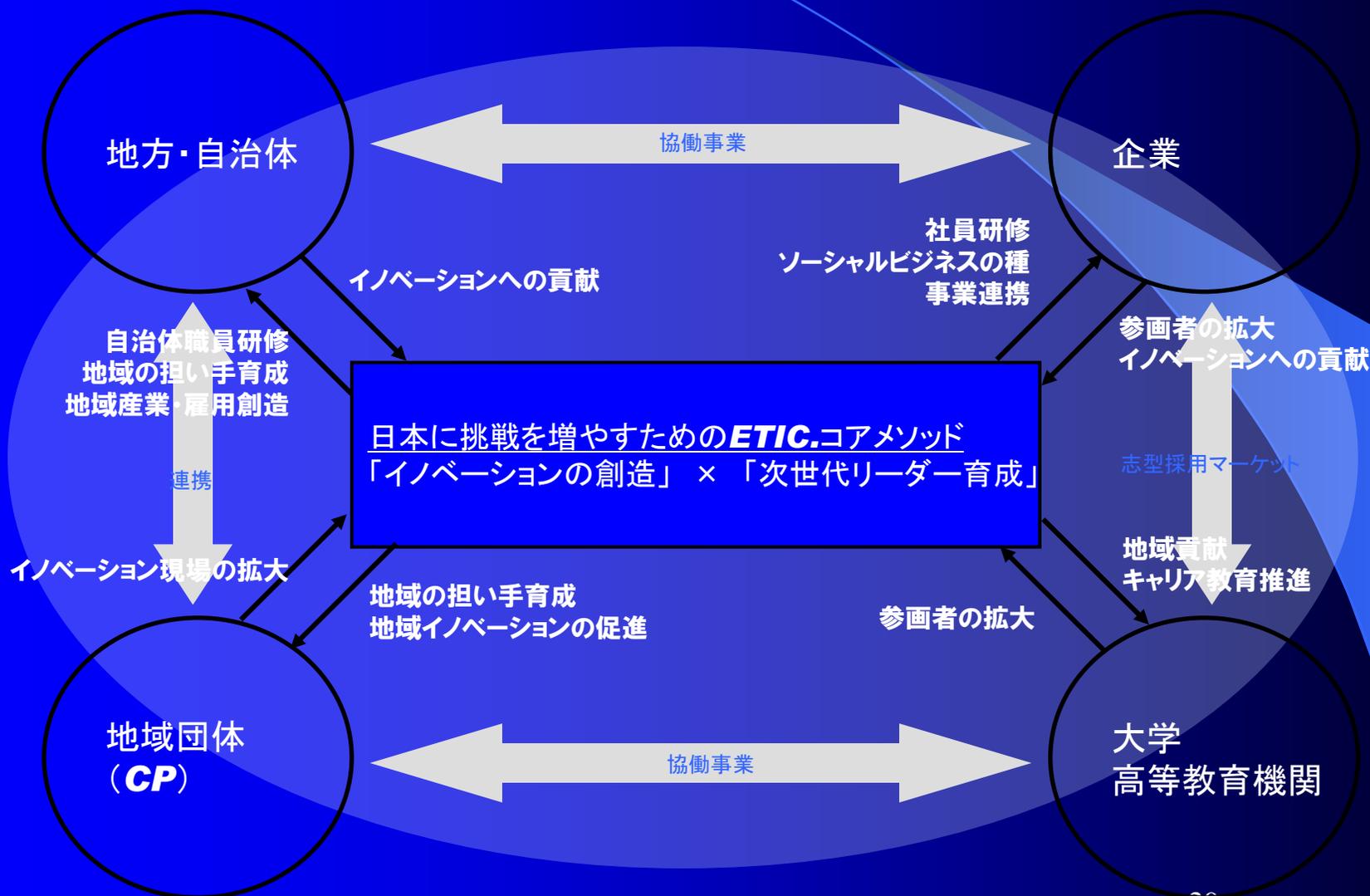
オンラインメディア

対若手社会人：1年以上の社会・地域課題現場への派遣
＜イノベーター・プログラム＞
「イノベーションの創造」 × 「次世代リーダー育成」

対若手社会人：働きながら参画できる6週間のプログラム
＜リサーチプロジェクト＞
「イノベーションの創造」 × 「次世代リーダー育成」

➤ 仕組みの展開

多様なステークホルダーが、それぞれの内発的動機に基づき、「挑戦を支える生態系」に主体的に関与



日本に挑戦を増やすための**ETIC**のメソッド:

「イノベーションの創造」＝「次世代リーダー育成」

「イノベーションの創造」
＝「イノベーション現場」

×「師匠」

×「多様な関係性」

×「起業家精神」

×「技術」

・・・イノベーションに挑む機会

・・・暗黙知を体感する機会

・・・異なるセクター・立場の人・組織との協働機会

・・・当事者意識を持って課題解決に挑む姿勢

・・・メタ思考(課題の社会化)、事業評価、コミュニケーション

このアプローチがますます重要な時代に。

地域の担い手をどう育むか？ (地域活性化協働プロジェクト)

都市から地域へ

地域を変えるリーダーを、地域を変える現場で育てる。

地域イノベータープログラム

produced by



トップページ

プログラムの概要

プロジェクト現場での実践

合宿形式の集合研修

プログラム・アドバイザーによる
経営指導・支援

プログラム終了後の継続支援

スケジュール

受入先・プロジェクトの紹介

参加資格・応募方法

事前説明会・個別相談

FAQ・お問い合わせ

運営団体・運営体制

プログラムの概要

地域を変えるリーダーを、地域を変える現場で育てる。
ETIC. が厳選した日本トップクラスの地域イノベーションの現場での
新しい実践重視型リーダー育成プログラム。

日本トップクラスの
地域イノベーションの現場に、
リーダー格で約8ヶ月間
フルコミット

・事務局が紹介するNPO/企業

・合宿形式の研修 ・勉強会
・経営指導/支援 など

気鋭の社会起業家や
地域プロデューサーが参画し
経験や知識を直接伝授

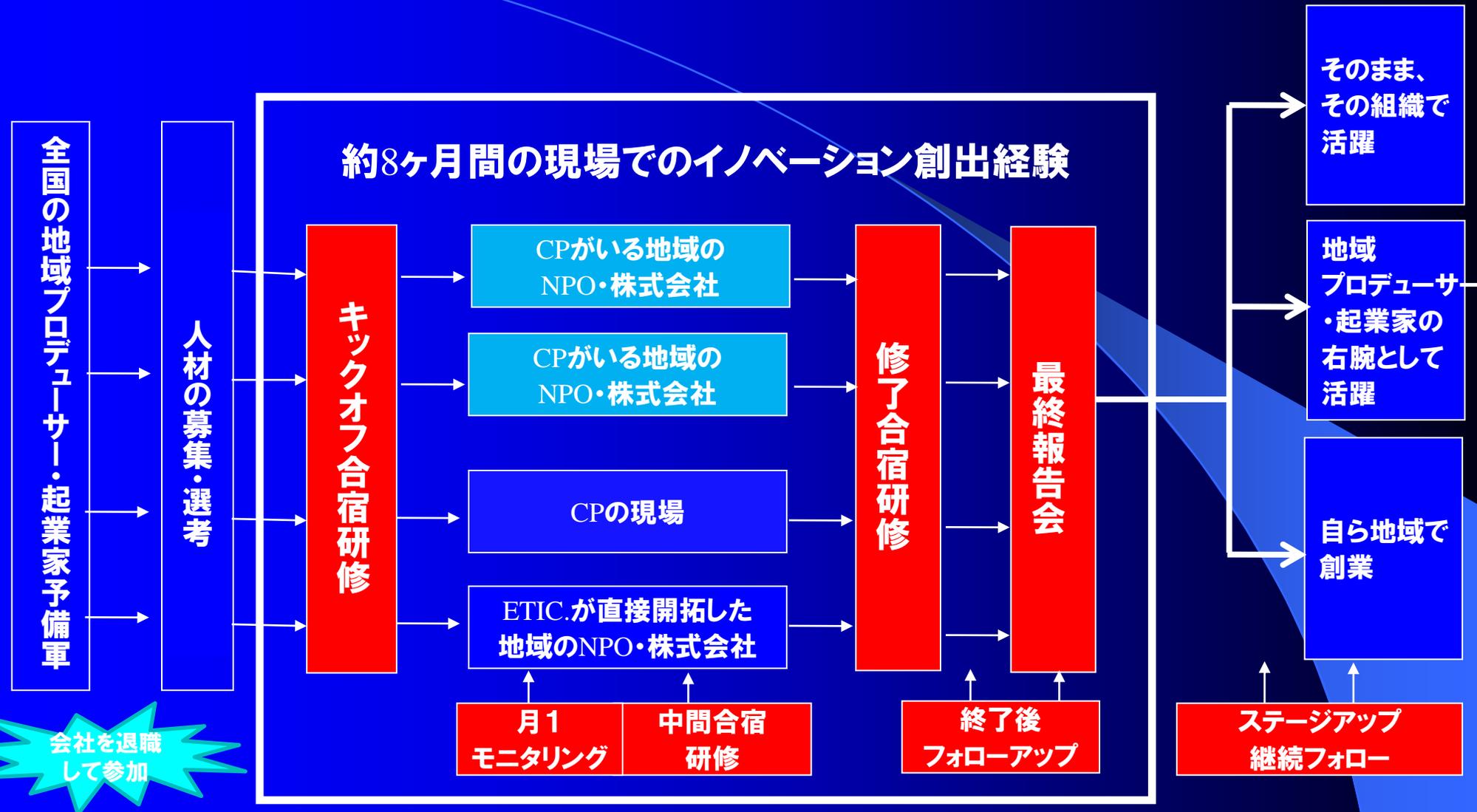
終了後：地域での起業もしくは、地域課題解決の現場でのキャリア

「日本と地域の未来を切り拓く地域イノベーターの育成」

私たちNPO法人ETIC(エティック)は、1993年の設立以来、若い世代を対象に実践型インターンシッププログラムや起業支援プログラム(NEC社会起業塾やSTYLEなど)を提供し、多くの社会起業家を含めこれまで約200名の起業家・経営者を輩出してきました。

また、2004年からは、地域こそ人が育ち、新たな挑戦が生まれる場だという信念のもと、「チェレンジコミュニティ創成プロジェクト」を実施、地域に根付いた若者の挑戦機会を創り出す事業を応援してきました。

地域イノベータープログラム概念図



- ・期間前、期間中の2回の合宿研修にて強力に現場の成果創出をサポート
- ・各地域事務局が成果創出と成長をバックアップ

トップページ

プログラムの概要

プロジェクト現場での実践

合宿形式の集合研修

プログラム・アドバイザーによる
経営指導・支援

プログラム修了後の継続支援

スケジュール

受入先・プロジェクトの紹介

参加資格・応募方法

事前説明会・個別相談

FAQ・お問い合わせ

運営団体・運営体制

受入先・プロジェクトの紹介 (事務局による紹介)

地域で活躍できる人材を輩出する学校を作る！ 考えて実践、島まるごと人間力大学カリキュラム

株式会社巡の環(島根県隠岐諸島海士町)

島根県隠岐諸島の中の1つの島、海士町は、現在人口は約2400人。年間に生まれる子ども約10人。人口の4割が65歳以上という超少子高齢化の過疎の町です。

しかし、過去5年間には202人のIターン者が移住するなど新しい挑戦をしたいと思う若者たちの集う島となっており行政改革、産業創出、人づくりなど様々な分野でまちおこしのモデルとして全国から注目を集めている町でもあります。

巡の環は、そんな海士をフィールドに「島まるごと人間力大学」という構想のもと地域社会で必要な独特のビジネス感覚等を学び、それを自分の好きな地域に持ち帰り、社会起業家として活躍できる人材を輩出する学校を作ろうと考えています。

プログラム参加者には、自分が将来的に好きな地域で行いたいことを考えて頂き、そのために海士で学べることを探し出し、それらを組み合わせて海士を学びの場とした1週間のモデル・カリキュラムをつくり上げて頂きます。



[⇒ プロジェクトの詳細](#)

小規模離島の第一次産業を守るべく、 地域特産品開発・販売事業を機軸に地域自立型経済モデルを創出する

NPO法人島の風(沖縄・伊是名島)

過疎高齢化や、公共事業等の減少による就労機会の喪失、生活基盤である1次産業の衰退などの諸問題を抱える小規模離島。

NPO法人島の風「島の風」は、沖縄本島北部よりフェリーで約1時間の距離にある人口1,600名の伊是名島を拠点とし、島の再生に向けて住民自らの叡智と力で解決を図るための自立型地域活性化を推進する地域組織体です。



2010年度受入地域

- ・島根県・海士町
- ・沖縄県・伊是名島
- ・石川県・能登
- ・静岡県・富士
- ・宮城県・仙台

(11年度は20地域に拡大)

条件

- ・8ヶ月、フルタイム
- ・活動支援金10万/月

エントリー

- ・20代の社会人13名
(リクルート、JR東日本、
宣伝会議、近畿日本
ツーリストなど)

都市から地域への若者のチャレンジ

市瀬拓哉(24歳・東京農業大学 地域環境科学部研究生)

イノベーションの現場:アミタ株式会社(京丹後プロジェクト)



●団体のミッション

循環型システムの形成による持続可能社会の実現。

●事業概要

利用されていない森林に牛を自然放牧することで、牛が下草を食べ、倒木などを蹄でならして地面を整えます。人は森林を管理しやすくなるばかりでなく、乳製品の販売や、雑穀などの林産物で新たな収益を得ることができます。→森林の牧場経営を通じた循環する地域作り

●6ヶ月間で行った事業・プロジェクト

京丹後の高校生へのキャリア教育&地元の資源発掘のための京丹後再発見塾の企画・プロデュース

●本人プロフィール・経験等

富山県出身。イタイタイ病がきっかけで、環境問題に昔から関心があった。大学時代はA Seed Japanという学生主体の環境NGOで4年間活動。ボランティアのコーディネーターなどに従事。小水力発電の会社に内定をもらっていたが、経済不況で内定取り消しに遭う。地元の富山でアミタ×ETICのような事業をやりたい。

●プログラム終了後のビジョン

地元の富山で若者が都市部に流出しないで、地元で仕事につけるようなカッコいい仕事の創出とコーディネートを行いたい。

都市から地域への若者のチャレンジ

佐藤弘和(26歳・合同会社En結び代表社員)

イノベーションの現場:アミタ株式会社(京丹後プロジェクト)



●団体のミッション

循環型システムの形成による持続可能社会の実現。

●事業概要

利用されていない森林に牛を自然放牧することで、牛が下草を食べ、倒木などを蹄でならして地面を整えます。人は森林を管理しやすくなるばかりでなく、乳製品の販売や、雑穀などの林産物で新たな収益を得ることができます。→森林の牧場経営を通じた循環する地域作り

●6ヶ月間で行った事業・プロジェクト

京丹後にあるアミタ管理のバイオガス発電施設で発電するプロセスで作られる堆肥の資源化・商品化プロジェクト

●本人プロフィール・経験等

茨城県出身、地球を救いたいと思い、大学は岩手大学農学部に入學。学問と現場のギャップを感じ、半年間休学して、農家に住み込みで働く。卒業後は岩手県で地域の活性化を目指す会社を設立。現在はミミズが住む土がテーマ。アミタのミッションや活動内容に共感して、自分の事業を一時たたくでプログラムに参加。

●プログラム終了後のビジョン

アミタで行っていた循環型肥料の普及を、アミタと契約社員もしくは、独立事業者として継続していきたいが、契約関係はまだ決まっていない。

池上貴之(25歳) 宣伝会議を退職、将来は観光プロデューサーに！

イノベーションの現場：NPO法人島の風(沖縄県伊是名島)



●本人のバックグラウンド

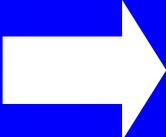
旅行が好きで大学時代は国内外問わず、様々な場所を訪れた。百貨店でのインターンを契機に販売促進に興味を抱く。慶応大学卒業後は出版社に入社し、広告営業やセミナーの企画・運営などを行う。その中で学生時代からの想いも重なり地域の特性にあった観光PRをお手伝いする仕事を模索するようになる。いずれは日本全体の観光PRを海外に向けて行っていきたい。現時点では8ヶ月のプログラム終了後も、実績と次への自信をつけるまでは 伊是名島に残るつもりでいる。

●NPO法人島の風で行うこと

経済産業省ソーシャルビジネス55選に選出のNPO法人。人口1600人の過疎化が進む沖縄の離島伊是名島。島に残る地域資源(自然環境、伝統、生活文化、風土、1次産業等)を活用した観光・物産事業を創出するべく、特に小規模離島地域に適った少量多品種の特産品の企画開発・販売・ブランディングをトータルに行う予定。

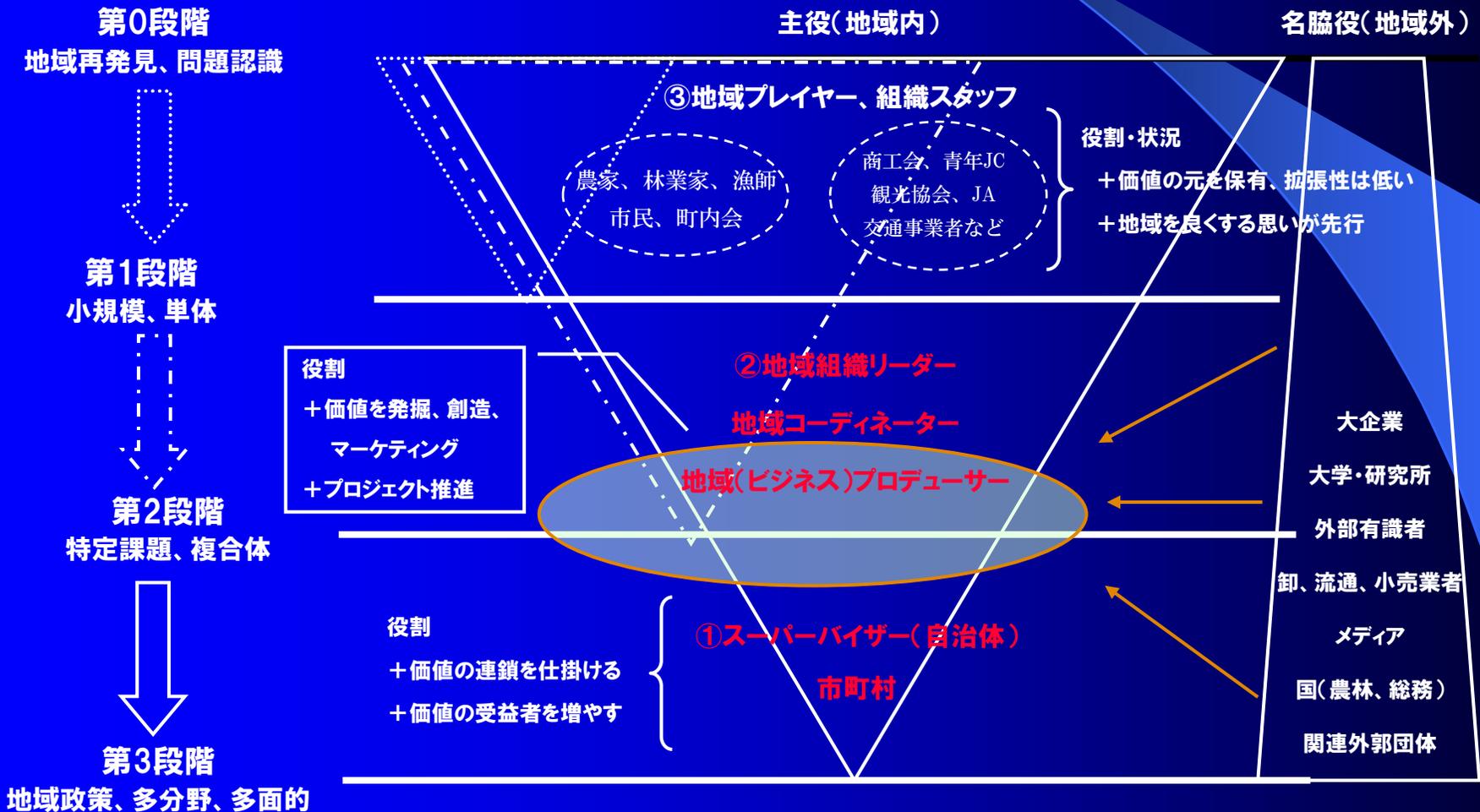
地域での新たな「仕事」づくり

- 地域の資源を活かして外貨を稼ぐ
 - 物販(一次産業・伝統産業・地場産業)
 - 観光(着地型観光・体験プログラム・教育型観光)
- 地域の新たな内需を掘り起こす
 - 高齢者向けサービス
 - 教育・人材育成
 - 自然エネルギー・持続可能な地域づくり
 - 産業支援サービス

 どうすれば、これらの新たな担い手が育っていくのか？

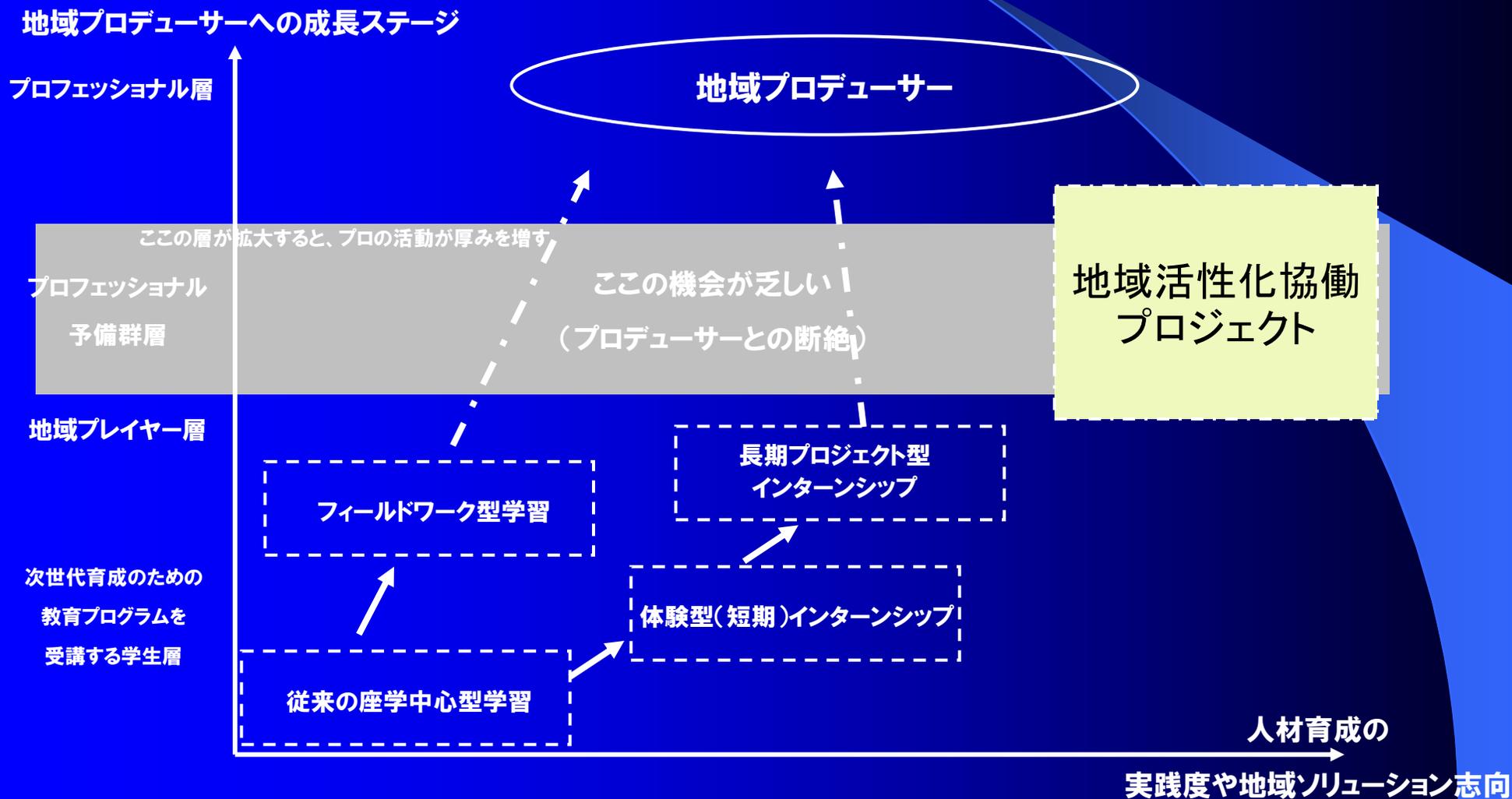
特定の個人に依存しない生態系型アプローチ

- 触媒となる地域プロデューサー
- スーパーバイザーとしての新たな役割を担う自治体
- 地域プレイヤー、そして名脇役たちが一体に



プロデューサーを育てる仕組みが必要

- 裾野の学習機会は拡大
- 一方でプロフェッショナルになるための実践学習の機会が乏しい



我々は何を目指すのか？

- 日本そして地域を元気(誇りを持ち、次世代につながっていく)にしていくために何が必要か？
→全国300地域に「地域活性化協働プロジェクト」を展開し、生態系型の地域活性を推進すること

▼地域が抱える課題

過疎化による担い手不足のため活力を失った

①地域教育、②一次産業、③観光、

④まちづくり⑤地場産業、製造業

は、地域イノベーションを起こせる人材に期待

▼社会問題を背景にした若者の意識変化

環境汚染、食料自給率問題、一次産業の衰退、
高齢化、教育問題などに取り組むコミュニティビ
ジネスやソーシャルビジネスを通じた地域貢献へ
の関心の高まり

志ある若者のパワーを取り入れ
再生へ向け地域一丸となって
取り組んでいきたい

「地域活性化協働プロジェクト」 ＝地域イノベータープログラム

ソリューション型、生態系型のアプローチで
地域プロデューサーが育つ環境づくりを
全国水平的に展開することが必要である。

課題を抱える地域に自ら飛び込んで
コミュニティビジネスやソーシャルビジネスの
担い手となり、地域活性化を推進する
地域プロデューサーへ成長する

参考資料 愛媛Eyes設立の背景



参考資料 愛媛県松山市「NPO法人Eyes」の場合②

2003年度

黎明期

有力者(大学、行政)関係作り
元気な学生との出会い

- ・志を共にする四国経済産業局とETIC.の連携
- ・地元大学の有力教授、起業家への働きかけ
- ・有力起業家を招いての学内講演会や四国学生向け東京ベンチャー留学の開催
→意欲ある学生の発掘(パイオニア的)
- ・東京ベンチャー留学に参加する学生の出現(20名程度)
- ・東京で休学をして長期実践型インターンシップに自主的に参加する学生の出現(5名)

2004年度

普及啓蒙活動

有力者関係作り
→特に大学、自治体
元気な学生との出会い

- ・12月:第1回志国シゴト人市開催
→夏から地元に戻った元インターン生たちを中心に学生実行委員6名で準備、全国の起業家10名、地元起業家&有力シゴト人10名+学生100名の一泊二日のイベント)
- ・11月:横山史との出会い
⇒東京ベンチャー留学、シゴト人市、各地のCPとの意見交換(北海道・岐阜)
- ・2月、5月末での退社を決意
- ・CP成果発表会⇒3月退社を決意、3月末日退社
- ・愛媛から東京ベンチャー留学参加者20名
- ・愛媛から東京での実践型インターンシップ→5社5名
- ・愛媛県内での実践型インターンシップ実施企業:0社

2005年度

モデル事業

学生向けイベント・営業・地域への発信・仲間を集める

- ・CP横山史、ETIC.研修開始(4月~9月)
- ・受入企業開拓(月2回の愛媛出張)→200名リストアップ、紹介営業をメインに。
- ・地元行政、大学関係者とのパイプ作り
- ・6月:学内説明会開催、第2回シゴト人市開催、
- ・8月:団体名決定「Eyes」
- ・10月:松山オフィス開設
- ・ソーシャルアクションスクール四国校(スーパー公務員養成塾)の事務局
- ・フリーペーパーcolors発刊
- ・2月:第1回Eyesフォーラム開催(静岡小出氏講師)→映像あり
- ・東京ベンチャー留学20名
- ・東京実践型インターンシップ→5社5名(年間)
- ・県内実践型インターンシップ→4社7名(初売上)
- ・学生スタッフ3名参画(全員東京でのインターン経験者)

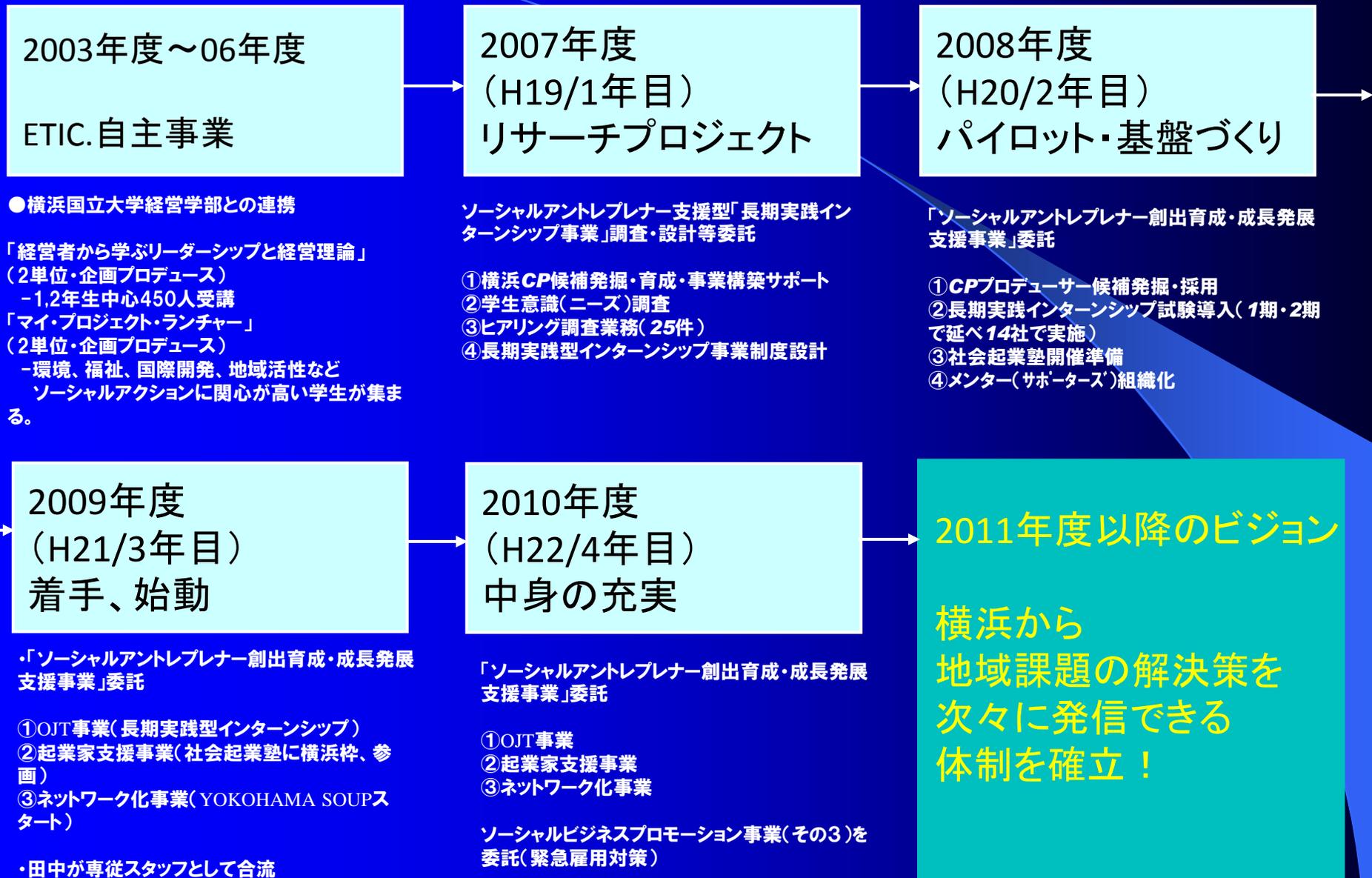
2006年度

基盤確立期

業務フローの確立
モデル事例の輩出

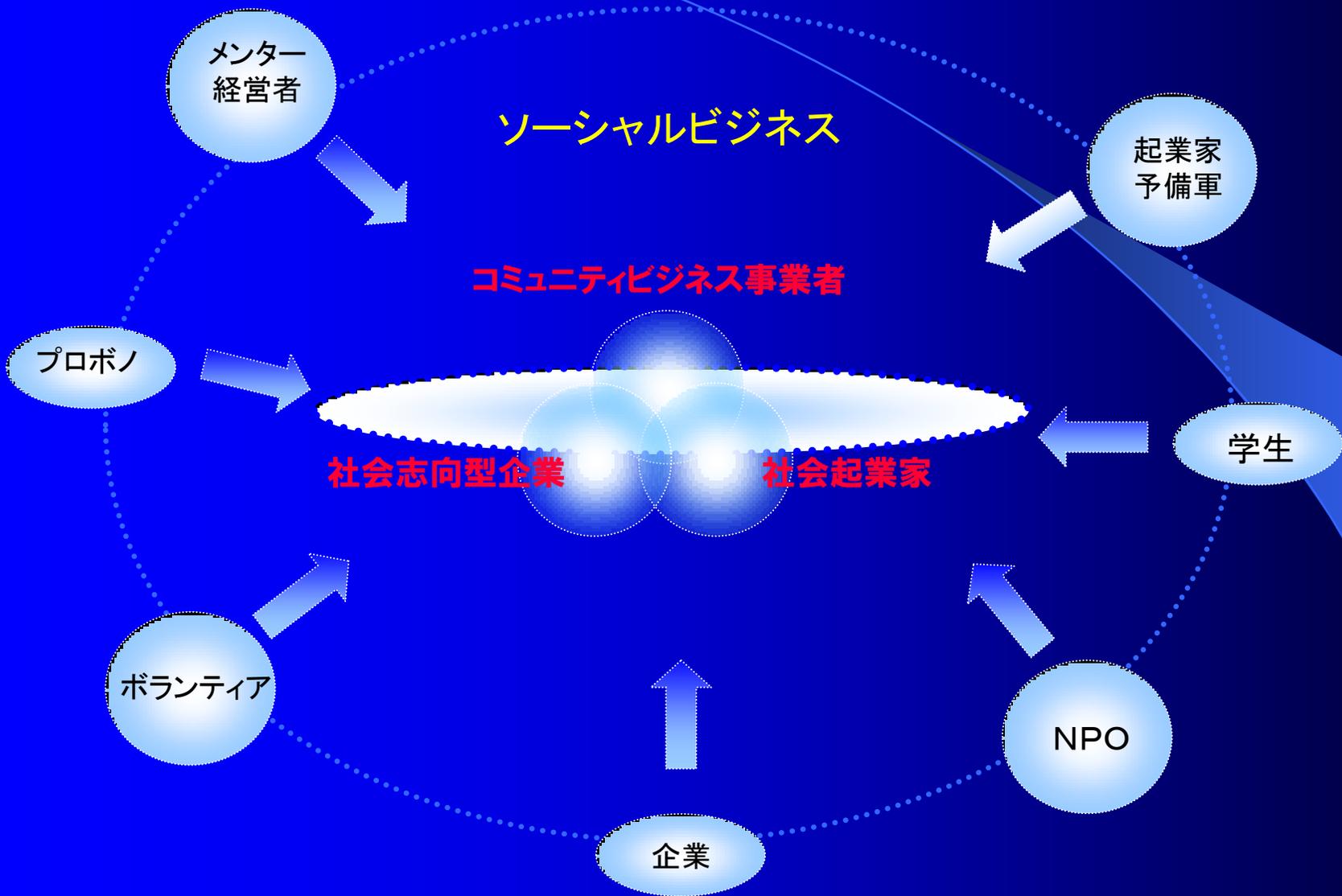
- ・実績作り&ノウハウ蓄積
- ・広がる支援者の輪
- ・良好な行政、大学との関係
- ・5月:Open Eyes(学生向けシゴト人定例セミナー)月1回定例開催
- ・6月:第1回インターンシップフェア開催(10社70名参加)
- ・県内長期インターンシップ
→実績:10社25名(前期)
→見込:20社30名(後期)
- ・07年度からアイレボが愛媛大学で単位認定
- 映像あり

●横浜社会起業応援プロジェクトこれまでの経過



●横浜市が描く、ソーシャルビジネス生態系イメージ図

(横浜市役所 経済観光局 提供)



●横浜市での事業概要

現在の3事業

対象者とねらい

意味合い

OJT(=長期実践型
インターンシップ)事業

・成長意欲の高い学生×企業経営者
⇒企業の事業変革と学生の成長をひとつのプロ
ジェクトで同時実現すること

企業経営者や起業家、学生の
本気のチャレンジを力強く支援する
「ハンズオン支援」



社会起業家
支援事業

・社会起業家を志す人×ビジネスメンター
⇒一人のプロジェクトにメンター達が知恵を出し、
汗をかき、社会を変える起業家を輩出すること

チャレンジ発信の場づくり、
更なる参画者の巻き込み

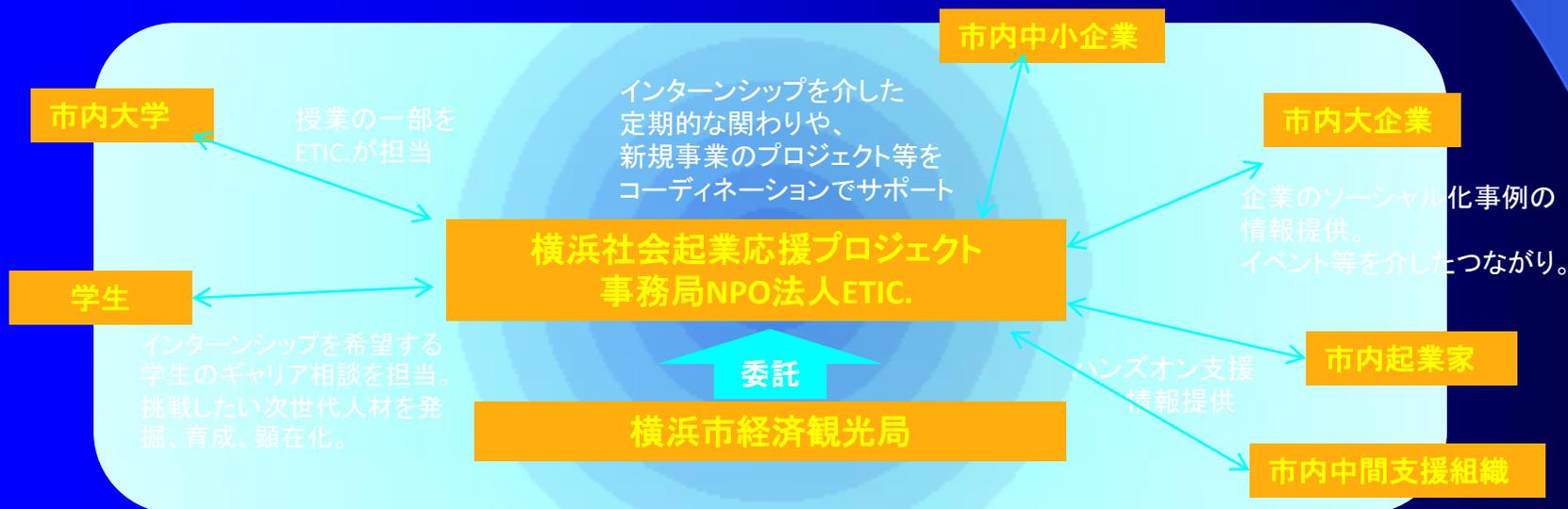
ネットワーク化
事業

・ALL for ALL
⇒イベントや場の創造を通じて、次なる起業家が
生まれやすい関係性を育むこと

●主なステークホルダーとプロジェクトの役割

～地域のソーシャル情報・若者を媒介としたつなぎ役～

⇒地域の課題解決に挑戦する人材の生態系作り



●ETIC.が横浜市で進めている具体的な事業内容

横浜社会起業応援プロジェクト

横浜をソーシャルビジネスの担い手が次々と育つ街へー

横浜社会起業応援プロジェクトは、地域の課題解決を事業で解決する起業家・経営者が相互成長するコミュニティ作りに取り組んでいます。

(横浜市経済観光局委託事業正式名称:ソーシャルアントレプレナー創出育成・成長発展支援事業)

OJT事業

長期インターンとして、若者が地域の経営者の元で、新規事業立ち上げや、広報等のプロジェクトにコミット!!



OJTプログラム参加学生数 **27名**
(09年度実績)

起業家支援事業

スタートアップ期の起業家に事業のブラッシュアップや相互メンタリングの機会を提供、新規創業をサポート!!



市内起業家インタビュー件数 **31件**
ハンズオン支援実績 **4件**
(09年度実績)

ネットワーク化事業

「YOKOHAMA SOUP」「横浜ソーシャルビジネスフォーラム2010」の開催等を通じ、市内に顔の見えるネットワークを。



イベント動員人数計 延べ **250人**
(09年度実績)

● 将来ビジョンを達成するために、横浜社会起業応援プロジェクトがこれから果たしていききたい機能

行政×民間のコラボレーションを促進するマッチング機能



相互のノウハウを元に、地域の課題解決に取り組む協働が生まれる。

区役所や
本庁内の組織
など



委託先NPO
や
外郭団体・企業
など



横浜社会起業
応援プロジェクト

ETIC.横浜担当
田中 多恵

- ・多地域展開したい起業家情報
- ・実践できるフィールドを探している起業家

起業家



大学生
若手社会人



- ・地域課題が深刻なフィールド
- ・地域課題に密接な区役所/地域振興課福祉部など
- ・本庁内で課題意識と意思をもった担当者
こども青少年局・健康福祉局・都市整備局など

自治体連携(とよた中山間じおこし隊)

地域資源を活用した産業と雇用の創出により中山間地域を活性化させる
とよた中山間じおこし隊

地域資源を活かした
ビジネスを
起こし、育てる

ホーム プロジェクト概要 プロジェクト体制 参加企業 お問い合わせ



明日のために、山里での暮らしをサポートする

参加企業

ホーム > 参加企業

参加企業 >>>

- 株式会社どんぐりの里いなぶ
- 山里Cyafe
- 豊田土作り推進組合
- 特定非営利活動法人 地域の未来・志援センター
- 株式会社ヤオミ
- TAKファーム株式会社
- 有限会社小原村農地管理センター
- 株式会社杉田組
- NPO法人 都市と農山村交流スローライフセンター

『とよた中山間じおこし隊』の参加企業を紹介します

参加企業は、各地域の資源と事業者ごとの持ち味を活かしながら、個性豊かな事業に取り組みます。各事業者の事業と意思をご紹介します。

■ 稲武地区の農産物を利用した新商品の開発と販売にたずさわる。

社名：株式会社どんぐりの里いなぶ
住所：愛知県豊田市武節町針原22-1

今回の採用を、とても楽しみにしています。入社する人と一緒に「新商品開発チーム」を始動させるからです。

工場の隣では《お菓子の基本》という雑誌が頼まみれになっています。

「抹茶館がうまくできた」「ブルーベリーでクッキー作りだね」「米粉の粒子をもっと細かくできる業者さんが岡山にあるよ」

「やりたいことばっかりだね」と、商品開発メンバーは楽しそうです。

彼らと一緒に面白がってくれる、料理の好きな方を募集します。



プロジェクト体制

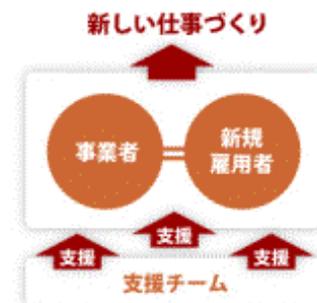
ホーム > プロジェクト体制

『とよた中山間じおこし隊』のプロジェクト体制について

■ 主役は、参加する『事業者』と『新規雇用者』です。

地域を活性化するのは、まさにもなく地域の人。『とよた中山間じおこし隊』でいうと、参加企業である『事業者』の方々です。さらに、このプロジェクトならではのもう一人の主役が、『新規雇用者』のみなさん。この『事業者』と『新規雇用者』が一体となって、『新たな仕事づくり』というミッションに立ち向かいます。

もう一つの大切なポイントが、事業者間・新規雇用者間の『連携』です。同じ思いを持つ仲間とつながり、協力し合うことで、相乗効果を生み出します。



■ 各分野のスペシャリストによる支援チームが、『新たな仕事づくり』の取り組みを支えます。

プロジェクト全体の企画から事業計画、人材採用、モチベーション管理、コミュニティ形成など、それぞれのスペシャリストが『事業者』と『新規雇用者』を支援していきます。

● 全体統括責任者・事務局

NPO法人 ETIC / プロジェクト全体のプロデュース、実施体制の構築・管理。

・ <http://www.etic.or.jp>

● 地域プロデューサー

株式会社ビー・エス・サポート / プロジェクトの運営をコーディネートすると共に、各事業者のビジネスをサポート。

・ <http://www.ps-support.jp>

● 新規雇用者の研修支援

コミュニティユースバンクmomo / 事業者・新規雇用者が互いに学びあうための、各種研修プログラムを作成・実施。

・ <http://www.momobank.net>

● 新規雇用者の募集支援

NPO法人アスクネット / 都市部から中山間地域への就業をめざし、やる気と適性を備えた人材獲得に向けての採用活動を支援。

・ <http://www.ask-net.org>